

1. 概要

近年、公園の周辺に増加する子育て層の滞在快適性を向上させるために、ほっとなる広場において子どものための空間を確保する社会実験を実施する。

○実施日時

・令和4年8月17日（水）～10月31日（月）、期間中常設



2. 滞在行动調査

滞在行动調査日時

- ・8月27日（土）、29日（月）、9月12日（月）、18日（日）、10月14日（金）、15日（土）
- ・7時台～17時台（ただし、8/27、9/18は降雨のため15時台で終了）

- ・17時台まで調査した4日間で219.3人/日が滞在。
- ・令和3年度と比較すると、大きな効果があった。
- ・年代別では、18～39歳と0～17歳が多く、若年層の滞在が目立った。
- ・若年層は、令和3年度と比較し大幅に増加しており、子どもや子育て層の滞在増へ高い効果を得られた。
- ・行動別に見ると、遊びその他（会話・休憩など）、飲食が多かった。
- ・什器別に見ると、スイングベンチとガーデンソファ・ローテーブルの利用が多かった。
- ・遊具別に見ると、平均台と鉄棒の利用が多く、動的な遊びへのニーズがより高い。

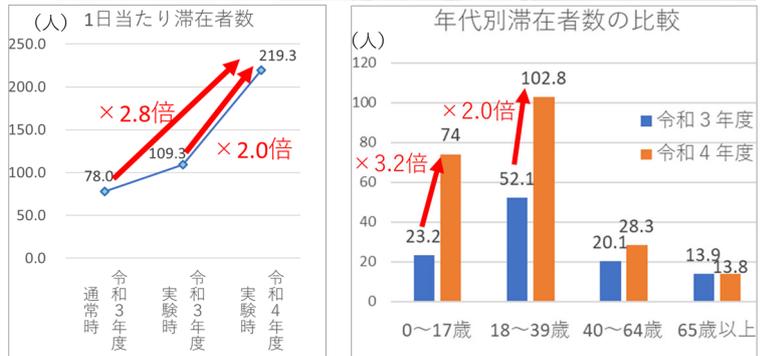


表 什器別滞留者数

行動	計(人)	人数/日	1基あたり人数/日
携帯を見る	130	32.5	14.8%
電話	9	2.3	1.0%
パソコン	2	0.5	0.2%
本や雑誌を見る	13	3.3	1.5%
建物・景色を見る	13	3.3	1.5%
何かを待っている	10	2.5	1.1%
写真・動画を撮る	17	4.3	1.9%
飲食	162	40.5	18.5%
仕事・ボランティア	7	1.8	0.8%
ペットを連れてくる	5	1.3	0.6%
遊び	293	73.3	33.4%
居眠り	2	0.5	0.2%
たばこ	1	0.3	0.1%
営業目的以外で話しかけている	1	0.3	0.1%
その他（会話・休憩など）	212	53	24.2%
総計	877	219.3	100.0%

什器	計(人)	人数/日	1基あたり人数/日
既存ベンチ	127	31.8	4.5
既存ベンチ+サイドテーブル	39	9.8	4.9
既存ベンチ+テーブル	119	29.8	7.5
ガーデンソファ・ローテーブル	135	33.8	16.9
子供用テーブル+ベンチ	26	6.5	3.3
スイングベンチ	265	66.3	33.2
おもちゃ箱	122	30.5	30.5
落書きボード	56	14	14.0
鉄棒	82	41	41.0
平均台	92	46	23.0
店舗什器	4	4	4.0
なし	53	13.3	-
総計	877	219.3	100.0%

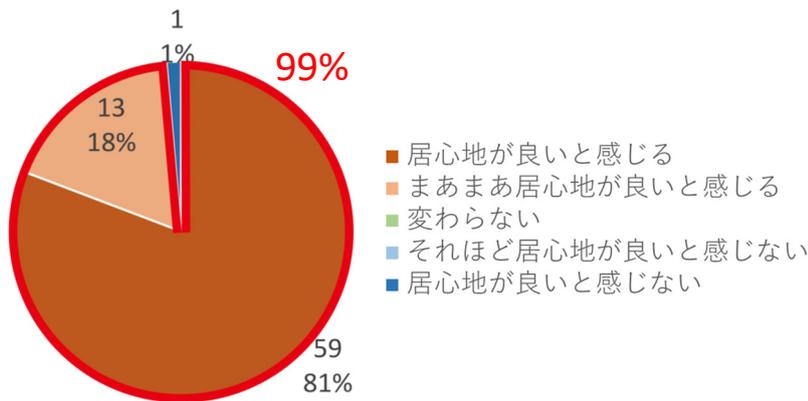
※一人が複数の什器を利用している場合もあるため、各什器の利用者数合計と総計は一致しない

※鉄棒と平均台は10月11日から設置しており、10月14、15日の2日間の値

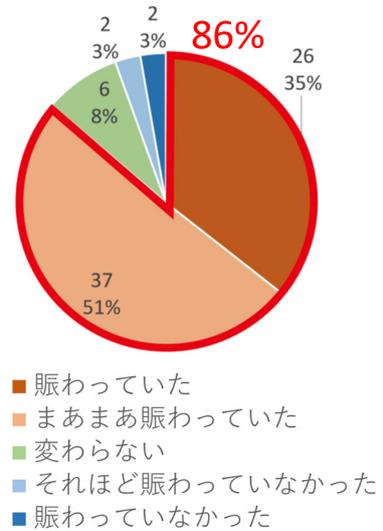
※「営業目的以外で話しかけている」は、知り合いではない人が話しかけている場合を指す

3. ビジターアンケート調査（回答者数73件）

○居心地の良さ

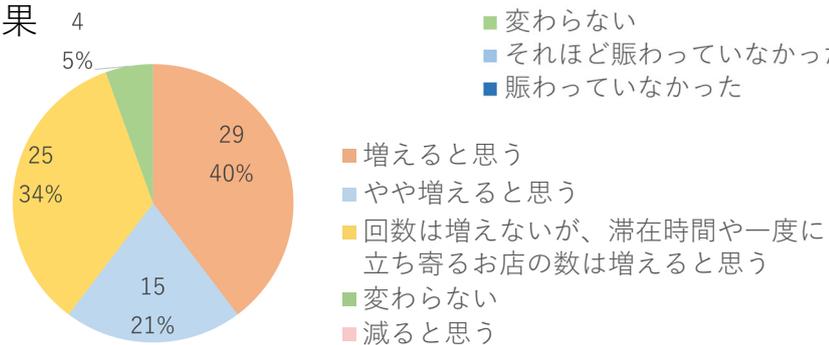


○普段より賑わっていると感じたか



○まちなか回遊への効果

・七日町周辺に来る頻度が増える、または一度に立ち寄りお店の数は増えるという回答が非常に多く、回遊性向上にほっとする広場が貢献



○自由記述

増える

- ・子どもの遊び場として良い。
- ・滞在時間が伸びて購買意欲も高まる。
- ・また来たいと思った。
- ・食事やおやつを食べる場所としてよい。
- ・気軽に休憩できる。
- ・テーブルがあるのは良い

滞在時間増

- ・目的地にはならないが、立ち寄りたくなる。
- ・ベンチなどがあるとちょっと休憩して、周りの風景でも見ていこうかな、と思う。
- ・駐車料金を考えると、用事のある時のみ。

変わらない

- ・決まっている店しか行かない
- ・広場目当て来ることない

4. 沿道店舗への効果

・沿道店舗へのヒアリングにより、前年度との比較から売上向上に効果があったことを確認した。

5. 今後の課題

項目	内容
管理	<ul style="list-style-type: none"> ・実験期間中ほぼ毎日ゴミの回収が必要だった。さらに、鳥の糞や羽根が広場内に落ちており、清掃活動を密に実施する必要がある。植栽を設置する場合は、日々の水やりが必須である。 ・上記対策として、近隣店舗による清掃とともに、利用ルールの周知を図るサイン等の設置が必要である。また、近隣店舗による清掃促進に向けて、清掃することによるインセンティブを検討することが考えられる。 ・おもちゃ箱内の遊具類やチョークは、定期的な確認・入れ替えが必要である。
空間づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に遊ぶことができる芝やゴムチップへの見直しが必要である。 ・実験のように、滞在空間推しつつ、イベント機能を保つ空間の検討が必要である。